

# 編集 後記

編集顧問 町田豊平  
編集委員 郡健二郎

小川秋實 秋元成太 村井 勝  
藤岡知昭 大家基嗣

AUA に向かう成田空港で、九州大学の内藤誠二教授にお会いしました。昨年に訪れたインドの話題になりました。ご存知のように、今年のアカデミー賞は外国語映画賞を『おくりびと』が受賞したことで話題になりましたが、『スラムドッグ\$ミリオネア』が最優秀作品賞を受賞したことも随分注目されました。外国資本映画の最優秀作品賞受賞は『ラストエンペラー』以来のことです。内藤教授は機内上映ですでにみられたとのことでした。「ああいうところに自分では行ってきたのだなあ」と、感慨深くおっしゃいました。その言葉をお聞きして、私は「この映画はみてみる必要がある」と感じました。

記憶は昨年の10月にさかのぼりました。アジア泌尿器科学会のために訪れる初めてのインド。いつか訪れることもあろうかとは感じていました。出発する1週間前に、開催地のニューデリーではテロで死者が出ていました。参加を中止した先生も少なからずいらっしゃいました。それでも私は、高校生の頃から「人生観が変わるかもしれないインド」を体験してみたいという気持ちがあったのです。飛行機は空いていました。JALに搭乗していた乗客は、ほとんどが仕事で向かっていることが推察できました。到着して、飛行場を出た瞬間、私は「ここは確かに初めてだ。ここに似た場所には来たことがない」と実感しました。映画の一場面が頭の中で重なりました。フランシス・フォード・コッポラ監督作品『地獄の黙示録』の最後、主人公が「Horror…」と唸る場面です。インドは人間の五感すべてを刺激します。見たことのない光景、クラクション

のけたたましさ、悪臭、大気のごれ、湿気。やっとのことでタクシーに乗り、ホテルに向かいました。数分走ったところでタクシーが急停車しました。前方を見ると、アバラ骨が透けてみえる痩せた牛が道の真ん中で寝そべっていました。信号でタクシーが停車すると、物乞いが集まってきました。子供、片腕のないひと、顔に大きな傷を負ったひと。

帰国後はインドのことを振り返ってみる余裕はありませんでした。忙しいからではなく、時間が経たないと冷静に体験を実感できなかったからです。それほど強い印象を受けました。今、おちついてインドでの体験を評価しながら私が考えたことは、もし、今回が初めてでなく、若い頃、例えば医者になる前に訪れていたら、自分の人生は変わっていたかどうか、ということです。今回の訪問は私に「衝撃」を与えたと思いますが、「運命」を変えたわけではありません。インドは「運命」を変え得る力を持っているのではないかと感じました。運命という言葉が頭に浮かんだのも、カースト制度を意識してかもしれません。最下層の人々を、マザー・テレサは「貧しい姿に身をやつしたキリスト」と呼びました。

話は戻って、映画についてですが、クイズに正解して多額の賞金を獲得し、初恋を成就するのはいったいどういう力が働いているのでしょうか？ 実力それとも偶然？ 映画をみてのお楽しみとしましょう。

(大家基嗣)

臨床泌尿器科 (第63巻 第9号) (通巻755号)  
2009年8月20日発行 (毎月1回20日発行)

定価 2,835 円 (本体 2,700 円+税 5%)

2009 年 年 ぎ め 予 約 購 読 料 41,360 円  
電子ジャーナル閲覧オプション付 53,800 円  
増刊号を含む 13 冊、税込、送料小社負担

発 行 株式会社 医学書院  
代 表 者 金原 優

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23  
電話 本誌編集室直通 (03) 3817-5709  
(担当: 登・安部)  
販売部直通 (03) 3817-5659・5660  
ファクシミリ (03) 3815-7802

E-mail: rinpi@igaku-shoin.co.jp  
振替口座 東京 00170-9-96693 番  
印刷所 三報社印刷(株) 電話 (03) 3637-0005  
広告申込所 (有)文京メディカル 電話 (03) 3817-8036

・ Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2009, Printed in Japan.  
・ 本誌に掲載された著作物の複写・複製・転載・翻訳・データベースへの取り込みおよび送信 (送信可能化権を含む) に関する許諾権は医学書院が保有しています。  
・ 医学書院ホームページ (インターネット) は Web <http://www.igaku-shoin.co.jp> です。  
・ 「臨床泌尿器科」のページは <http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/rinpi/> です。  
・ **JCOPY** <創出版者著作権管理機構 委託出版物>  
本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に、(創出版者著作権管理機構 (電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, [info@jcopy.or.jp](mailto:info@jcopy.or.jp)) の許諾を得てください。